

**個別支援活動「おたすけ隊」 皆様の手足となり 10年**

「歳をとっても、障がいを持っていても、育児中の悩みを持っていても、同じ地域に住んでいる仲間が、手助けしたり、話しを聞いたりして、誰もが安心して暮らせるような住みよいまち作りをめざす」

平成 16 年 7 月に発足した“渋谷西おたすけ隊実施要領”の目的です。

おたすけ隊は、地域の高齢者夫婦の方から年末に台所の換気扇等の掃除を依頼されたことがきっかけとなり設立されました。

設立にあたり事前に、民児協定例会や各自治会会議に設立メンバーが出席して、説明と協力要請したことが記録に残っており先人の方々の苦勞の一端がしのべられます。

以来 10 年がたち、年を追うごとに当地区の高齢化率が増加傾向(平成 12 年:9.8%⇒27 年 26.02%)にあり、これに伴いおたすけ隊の出動も増加しています。

出動回数は資料では平成22年度は4回、平成 26 年度は 15 回となっております。

活動で圧倒的に多いのは、草取り・樹木剪定で、次いで重量物移動の力仕事です。

地域の生活弱者の方で草取り・樹木剪定、力仕事、電球交換等でお困りの場合は民生委員、地域包括支援センター、市ボランティアセンター等に連絡して下さい。おたすけ隊が下見に行き作業の可否を判断します。おたすけ隊の活動には実費以外の費用はいただきません。これからも、地域の皆様に頼りにされ、明るいまちづくりをめざして隊員一同精一杯努力いたしますので、これからも皆様のご支援をお願いします。



おたすけ隊セツ道具

**敬愛の園 通所介護事業所「だんだん」のご案内 平成 24 年 8 月開所**

渋谷西地区社協の集まりでは落語家「敬愛亭だんだん」として着物を着ていますが、普段はと言いますとポロシャツに着替えて各プログラムを行っている管理者の大野といいます、一席のお付き合いを・・・。

札の辻の交差点の近くにある「だんだん」は、地域の皆様の助けもあって半日のデイサービスとして営業し 3 年目を迎えることができました、ありがとうございます。

「寝たきりになりたくない」「認知症になりたくない」と思っている方が大勢いらっしゃいます。介護保険の力を借りて寝たきりや認知症の予防してみませんか。

「だんだん」でできることは、①みんなで楽しみながら行う「運動プログラム」②簡単そうでちょ

っと難しい「脳トレ」③大和市のデイサービスには、ここだけの「酸素ボックス」での癒しプログラムを行い定員 10 名と少人数のため顔なじみのお仲間と過ごして頂いています。

「だんだん」に通うようになって、「転ばなくなったよ♪」「同世代の人との話ができて楽しい」などのお話を頂いています。

是非一度、体験していただいて皆様の感想などをお待ちしています、そして【だんだん】と元気になりましょう、お待ちしております。

所在 札の辻自治会内  
連絡先  
大和市渋谷 5-1-1  
電話：046-244-0119  
担当：大野



お楽しみ会への出前講座



酸素ボックス前の体操風景

**編集後記**

渋谷西地区おたすけ隊は、高齢者や身体不自由な方々の支援などを目的に平成 16 年 7 月発足。

また、障がい者交流会(福田の里と福田作業所)も、同じく 10 周年を迎えました。「幸せを共に支えあう」

福祉のまちづくりを皆さまと一緒に進めてまいりましょう。



編集:渋谷西地区社会福祉協議会広報担当

発行:渋谷西地区社会福祉協議会

〒242-0024 大和市福田611-1

コミュニティセンター下福田会館内

電話 046-268-1577

印刷:県央福祉会「ワークス桜舎」